



➤ 継続は力なり ～ 喜ばれる「広島和牛 NEWS」をめざして ～



新天皇の即位により、「令和」という新たな時代を迎えました。元号が「令和」となり、最初の年明け。令和2年を皆様はどんな気持ちでお迎えのことでしょうか？

昨年は、TPP、日EU・EPAに続き日米貿易協定に向けた交渉が進み、この1月1日に発効され、新たな国際環境に入りました。また、畜産業の持続可能性の確保のため、人材確保対策やAI、IoT、ドローンなど新技術の活用によるスマート農業の推進がさらに進んでいます。

このような情勢の中、今年は、世界的大イベントである東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。国内外からの観光客も増え、広島への来訪者も増えると予測されます。こういった機会に「広島和牛」をPRし、取組を情報発信し続ける媒体として、広島和牛経営者やその関係者のみなさまに喜ばれる「広島和牛 NEWS」を発行していけるよう、引き続き、明るい紙面づくりに努めてまいります。

➤ 輸出拡大に注力～ 畜産関係R2予算及びR補正予算の概要 ～

国は令和2年度予算と今年度補正予算の概要を公表しました。昨年12月から新聞記事や報道等で既にご存じと思います。

今年度の補正予算内容として、輸出拡大に向けた和牛増産を強力に進めるため、増頭奨励金交付や和牛受精卵の増産支援対策の取組が示されています。

また、国は、和牛遺伝資源について流出防止対策を講じるため「知的財産価値があり、特別な保護が必要」との見解を示しており、来年度以降、法規制整備に伴い現場での和牛精液等の取扱い規制の強化が予測されます。

具体的な内容は今後明らかとなってきますが、情報収集を積極的に行いながら、活用できるものを選択し、経営発展を着実に実現していきましょう。

畜産関係R2予算及びR元補正予算等の概要

- 1 和牛の繁殖雌牛への「増頭奨励金」の交付（基金）【補正:54億円】**
 - 和牛の優良な繁殖雌牛の増頭（導入・保留）
繁殖雌牛飼養頭数50頭未満 24.6万円/頭
繁殖雌牛飼養頭数50頭以上 17.5万円/頭
【関連事業（alic: 36億円の内数）】
 - 簡易牛舎整備の上限基準単価を引上げ（2.0万円→2.5万円/m²）
 - 優良な繁殖雌牛の導入（4万円/頭、5万円/頭）（増頭要件なし）
- 2 和牛受精卵の増産・移植の推進【補正:34億円】**
 - 乳牛、交雑牛、高齢和牛、闘牛への和牛受精卵の移植費支援（補助率1/2）
上限7万円/頭、性判別和牛受精卵は上限10万円/頭
 - 繁殖農家に対し供卵牛の提供（4万円/頭）を支援
- 3 和牛遺伝資源の流出防止【alic: 21億円】**
 - 和牛精液等流通管理システムの構築
精液等の容器への印字機器の整備等を支援（補助率1/2）
- 4 省力化・ICT【当初: 30億円】**
 - 労働負担低減・省力化に繋がる先端技術導入支援（補助率1/2）
- 5 畜産生産力・生産体制強化対策事業【当初: 9億円】**
 - 肉用牛一貫生産の体制整備支援

《トピック：カラスから牛を守る、感染症から守る》

令和元年12月、中国新聞デジタルに「牛襲うカラスに悲鳴」という記事が掲載されていました。鳥獣害対策は皆さんはどうされていますか？ NOSAI 道東のホームページにカラス対策情報（佐野獣医師執筆）が掲載されていました。対策の参考になれば幸いです。

☆カラス被害が多発する時期：2～4月、春の繁殖に備えて活発に活動する。特に注意が必要な時期。

☆カラスの種類：牛舎に出現するカラスの98%がハシブトカラス。肉類を好む食性のため、牛舎にも集まると考えられている。

☆カラス防除対策：「物理的に」防除する。入口に侵入防止ネットを設置する。死亡した個体や傷口等は黒シートで覆う。後産等はすぐ片付ける。
カラスの好む場所・物に近づけないようにすること、見えないようにすることが重要。

☆もし、被害にあったら：カラスにつつかれた傷口を見つけたら獣医師の診療を受けましょう。

カラスは、感染症媒介動物としても危険な存在です。また、移動範囲が70km/日と広範囲のため、感染症防除の観点からみても地域全体のカラス対策の意識向上が重要となるということです。

この情報の詳細は、「NOSAI 道東」のホームページに掲載されています。詳しく知りたい方は、「NOSAI 道東」のトップページから「技術情報」をクリックし、「家畜技術情報」の「カラスから牛を守る、感染症から守る（2018.3）」をご覧ください。

▶ 未来を担う高校牛児！熱闘中！！～ 第3回和牛甲子園広島の高校初参加！！～

令和2年1月16日(木)・17日(金)の2日間、東京都中央卸売市場食肉市場・品川グランドホールで第3回和牛甲子園が開催されました。1日目は和牛肥育体験発表、2日目は和牛枝肉共励会が開催され、全国17県30校の高校がエントリーされました。

広島県からは西条農業高等学校と庄原実業高等学校の2校が初エントリーされました。西条農業高等学校は「高校生の考える広島牛再構築～種雄牛づくりに向けて～」、庄原実業高等学校は「これからの広島和牛生産を切り拓く」という演題で広島和牛肥育について素晴らしい取組発表をされました。

また、出品牛の枝肉成績は2校ともA5と素晴らしい結果でした。これからの広島和牛生産を担う高校牛児の活躍に目が離せません。

和牛甲子園：JA全農が主催者となり、①将来の担い手候補である高校生の就農意欲の向上。②日本各地で同じ志を持つ高校生同士のネットワークを創出し、意欲と技術の向上を図る。この2点を目的に開催されています。



西条農業高等学校出品の枝肉！BMS No. 12, 枝肉重量 564 kg (優良賞受賞)



庄原実業高等学校出品の枝肉！BMS No. 10, 枝肉重量 506 kg

▶ 侍 BEEF (ビーフ) 元就 認知向上中！～ みのりみのるマルシェ at 広島駅 ～

令和2年1月17日(金)、広島駅新幹線口1階イベントスペースで「みのりみのるマルシェ at 広島駅」が開催されました。このイベントは、JA全農ひろしまとJR西日本広島支社が連携し、広島県産食材の消費拡大を目的に、平成30年10月から毎月1回開催されています。このイベントの一環として、今回「侍 BEEF (ビーフ) 元就」の試食会が開催されました。焼いた一口大の「侍 BEEF (ビーフ) 元就」を通行されている方に提供し、感想を聞かれました。食べた方からは、「柔らかい」、「美味しい」、「今度ぜひ買ってみよう」など好評価でした。さらに、広島駅は海外からの観光客の利用も多く、海外観光客の試食では「アメイジング！(素晴らしい)」、「テイスト！グッド！(味が良い)」、「ファビュラス！(非常に素晴らしい)」など、海外の方にも好評価で、国内外問わず、多くの方にPRできる好機となっていました。



侍 BEEF (ビーフ) 元就の試食！！も「とても美味しい」と試食された方からは好評です！！



取材の方もたくさん来られていました！！新聞やテレビでしっかりPRしていただきました。

【イベント情報 第1回レストランイベント エピュレ (ÉPURÉ) × 広島和牛比婆牛 × 東広島ブランド地鶏コラボディナー】

エピュレ (ÉPURÉ) の浅田シェフと広島和牛・比婆牛と東広島ブランド地鶏のコラボレーションレストランイベントが開催されます。

- ☆ 開催日 令和2年2月16日(日) 18:00～21:00
 - ☆ 場所 エピュレ (ÉPURÉ) (広島県広島市南区京橋町4-14 ソル高松1階 電話 (082) 576-2414)
 - ☆ 参加費 14,000円 (ディナーコース代として。税・サービス料込)
 - ☆ 定員 16名 (定員になり次第、締め切りとさせていただきます。ご理解ください。)
- 参加を希望される方は、エピュレ (ÉPURÉ) に電話で申し込んでください。



エピュレ浅田シェフ

《家畜を飼養・管理している皆様へ》 広島県からのお知らせ

☆詳しくは、広島県ホームページで確認、または、最寄りの畜産事務所にお問い合わせください。「飼養衛生管理基準 広島県」で検索してください。

- ◆家畜伝染病予防法に基づき、「**定期報告書**」を畜産事務所に提出してください。
- ◆提出期限は、**毎年4月15日**となっています。
- ◆提出する資料は、2月1日時点の家畜の飼養状況・衛生管理基準のチェック表・農場平面図等です。広島県ホームページからダウンロードできます。
- ◆提出は、ファクシミリでも可能です。

畜産事務所名	電話番号／FAX	管轄
西部畜産事務所	(082) 423-2441 / (082) 424-1826	広島市, 竹原市, 東広島市, 安芸高田市, 熊野町, 安芸太田町, 北広島町ほか
東部畜産事務所	(084) 921-1311 / (084) 921-1229	三原市, 尾道市, 福山市, 府中市, 世羅町, 神石高原町
北部畜産事務所	(0824) 72-2015 / (0824) 72-7334	三次市, 庄原市

平成30年7月豪雨災害により被害を受けられたみなさまの復興を願っています。

広島和牛 NEWS が Web で閲覧可能になりました⇒「広島和牛 NEWS」で検索！

右のQRコードから広島和牛 NEWS パックナーをご覧いただけます。iPhoneの場合、標準カメラをかざすだけで読取り可能です。



今回は、3月11日発行予定！